

＜登下校について＞

- (1) 学校の始まりの時刻は午前8時15分、下校時刻は午後4時10分（完全下校）です。
登校は7時30分から8時頃を目安にし、体育服に着替えて朝の自主活動（うずしおタイム、奉仕活動、校旗掲揚）に参加できるよう心がけましょう。
- (2) 通学路の右側を一路に並んで歩きましょう。赤ぼうしをしっかりとぶり、あごひもをかけましょう。
- (3) 地域の方に元気よくあいさつをしましょう。校門でも元気のよいあいさつをしましょう。
- (4) けがや病気の日以外は、歩いて登下校しましょう。



＜校内の生活について＞

- (1) 校舎内では上ばきにはきかえます（中庭を含め校舎外は外ばき）。外ばきは決められた場所に、かかとをそろえて入れましょう。
- (2) 午前8時10分に校旗等の掲揚が始まります。帽子をとって、一日のめあてを心に誓いましょう。
- (3) ろうかや階段は、静かに右側を歩きましょう。
- (4) 学校に来られた方に、元気のよいあいさつをしましょう。
- (5) 休み時間は、次の学習の準備をし、用便や水飲みなどをすませて教室で静かに待ちましょう。給食室周辺、校舎裏、中庭、体育館周辺では遊びません。
- (6) 特別教室や体育館へ移動するときは、静かに行きましょう。
- (7) 雨の日は、静かに教室で過ごしましょう。
- (8) 体育館で遊ぶときには、担任の先生も一緒についてもらいましょう。
- (9) そうじは、標準服をぬいで、体育服でしましょう。また、時間いっぱいしましょう。
- (10) いらぬお金や、先生の許しのない物は持ってきません。シャープペンシルは使わずに鉛筆を使います。
- (11) みんなが使う物は、大切に使います。使った後は元の場所にしっかりと片付けます。
- (12) 旅行や少年団の島外試合のおみやげは持ってきません。



＜校外の生活について＞

- (1) 外出するときは、家の人に、行き先・用事・帰宅時刻などを知らせてから出かけます。
- (2) 用事がないときにはお店に入りません。立ち食いをしたり、ゴミを捨てたりしません。
- (3) ため池の近くや道路など、危険な場所で遊んだり、危険な遊びをしたりしません。
- (4) 海水浴は、決められた時期・場所で大人と一緒にします。
- (5) 魚つりは、安全な場所で、大人と一緒にします。
- (6) 知らない人についていったり、物をもらったりしません。危険を感じたら、近くの大人（こども119番の家、子どもパトロール車）などに助けを求めましょう。その後、学校や先生に連絡しましょう。
- (7) 学校で決められた帰宅時刻を守ります。3月～9月…午後6時 10月～2月…午後5時30分



＜交通安全について＞

- (1) 道路を歩くときは交通のルールをよく守り、道路でふざけたり、急に飛び出したりしません。
- (2) 1・2・3年生は、道路では自転車に乗りません。
- (3) 4・5・6年生は、道路で自転車に乗るときには、ヘルメットをかぶりましょう。
（県の条例により、自転車の保険加入が義務付けられています。加入してから乗りましょう。）
- (4) 自転車の2人乗りや片手運転、手放し運転、スピードの出し過ぎ等危ない乗り方はしません。

＜学校での服装について＞

- (1) 学校での服装は、学校が定めた冬と夏の標準服、ならびに体育服を着ます。
- (2) 帽子は赤色（裏は白）の体育帽とし、あごひもをつけます。体育帽は体育用・通学用を兼ねます。
- (3) 外ばき用の靴は、白系統の運動靴をはきます。
- (4) 上ばき用の靴は、白系統のシューズをはきます。
- (5) 靴下は、白系統のソックス（ポイントなし）をはきます。（スニーカーソックスは、はきません）
- (6) 体育館では、体育館用のシューズ（安全面を考慮して紐靴でないもの）をはきます。ただし、6年生が3学期に体育館シューズを購入する場合は、中学校用を購入してもよいです。
- (7) 冬服・夏服の衣替えは、5月と11月にします。気候などを考えて1週間程度の準備期間を設けます。（詳しくは学校から連絡します。）
- (8) 寒さに応じて、上着の下にセーターを着用してもよいです。体調が悪いときには、担任の先生と相談して、長ズボンやジャージ（下）等を着用してもかまいません。登下校時に手袋やネックウォーマーをつけてもよいですが、校舎内では外します。
- (9) 髪飾りのゴム（髪留めピン等）は、安全面を考慮し、飾り付きを使用しません。（ゴムの色は特に指定しない）
- (10) 標準服を着て、登下校します。